



自ら進んで Challenge! Go!

鴨島東中学校 第2学年便り 令和7年5月29日発行



学校行事を通して、繋がり、成長

5月、大きな行事が続きました。修学旅行、体育祭は、みなさんの一大イベントとも言える楽しい行事で、その目的に向かって努力を積み重ね、笑顔はじける時間になりました。保護者や多くの方に支えられていることに感謝しながら、仲間のことを思い、行動し、仲間と繋がることができた貴重な体験になりました。



検索 新 鴨島東中HP

最高に楽しかった沖縄への修学旅行

5月14日(水)～16日(金)の2泊3日、最高に楽しく意義深い修学旅行になりました。時間を守り協力して班行動をし、友達とさらに仲良くなり、友達の素敵な一面を発見しました。マリン・文化体験、美ら海水族館、嘉手納基地、国際通り班別自主研修、首里城、守礼門、おきなわワールドで沖縄の自然、文化、伝統に触れました。修学旅行の大きな目的である「唯一の地上戦が行われたオキナワで、戦争の事実と向き合い、平和の尊さについて考える」についても、ひめゆり平和祈念資料館でひめゆり学徒らの懸命に生きた姿に胸を打たれ、糸数壕入壕では懐中電灯を消すと漆黒の闇になり、戦争中の過酷な生活の一部を体験し、胸を痛め、語り部古謝厚雄さんから実際に戦争体験についてお話を聞きました。「戦争は人間が人間でなくなる」「平和はつくるものだ」「人の痛みのわかる人になる」という強い思いを受けとめ、平和を築く実行者になることを決意しました。(2枚目の両面に写真掲載)

○私がひめゆりの塔を訪れ、アブチラガマに入って印象に残ったところが2つある。1つめは、ひめゆりの塔だ。救急カバンや手術用ピンセット、ひめゆり学徒たちのくし等を見たことだ。それらが戦争の実態を証言しているようだった。2つめはアブチラガマだ。ガマの中は真つ暗で、足下は凹凸が激しく滑りやすかった。歩いていても危ないのに、当時はそこを走っていたと聞いてもっと危ないと思った。ガマのガイドさんから、鍾乳洞を切ったところもあると聞いて、自然も壊されていたと知った。私は以前に家族とひめゆりの塔を1度訪れたことがある。そのときは怖い気持ちが強く、よく見ることはできなかった。しかし、学校で戦争について学んできて、今回は感じ方が全く異なった。自分と同年代の女学生たちが負傷兵の看護をしたり、砲爆撃の中水汲みなどをしたり、本当に命がけだったと思うと心が痛んだ。私は3日間で多くのことを学んだ。平和は自分たちでつくりあげるもの、世界平和のために日本がリーダーになることだ。大きなことはできないかもしれないが、小さな平和をここに毎日つくることはできる。私たちがすることはこれなのではないだろうか。○2日目朝、マリン体験でシーカヤックとドラゴンボートに乗った。着藤先生と5人で体験した。ボートは次第に加速しななめに傾いたり、波を乗り越えたりして、取っ手をしっかり掴んでいないと落ちてしまいそうだった。青い空と場所によって変わる海の色をきれいだと思いながら楽しんだ。飛んでくる水しぶきとボートのスピードに、「ウィ〜」「キャー」とみんなで絶叫した。終わったときには「もう終わり？もう一度乗りたい。」と思った。私は、平和な島「沖縄」の豊かな自然を楽しめた。旅行の目的に「戦争の事実と向き合い、平和の尊さについて考える」がある。マリン体験や修学旅行ができたのも、戦争で荒らされてしまった土地や環境を、戦後、体や心に傷を負いながらも復興に向け力を尽くしてきた人々がいたからで、これからも私たちが語り継ぎ、二度と戦争を起こしてはならないと、美しい自然が語っているように思えた。被災者の方たちが頑張ってきたように、私も一つの物事に向かって、みんなで協力し、達成する楽しさを分かち合っていきたい。そして、次回来的时候は、校長先生がおっしゃったように、自分の力でもう一度沖縄の地に足を踏み入れたい。

重ねた努力が実を結んだ体育祭

5月23日(金)体育祭が開催されました。一人一人が一生懸命跳んだり、投げたり、引っぱりたり、走ったり、踊ったりし、赤組白組で団結し感動そのものでした。特に長縄跳びと全員リレーでは、当日まで毎朝練習を重ね、友達の思いを汲んで工夫してきた取組は誇りしかったし、組や学年を超えて応援する姿も大変心に残りました。



○体育祭前日、僕は膝を強打してしまい、少し痛かったけれど、体育祭は頑張った。一番心に残ったことは長縄跳びだ。ずっと毎朝練習してきた成果を出せたと思う。練習を始めた頃は10回すら跳べなかったけれど、どんどん練習するうちに跳べる回数が増えた。本番、たくさんの人に見られながら演技するのは緊張したけれど、みんなの協力で74回と71回合計145回跳んだ。練習したことが結果に出て大変よかった。

<保護者のみなさまへ>

修学旅行や体育祭へのご協力、大変ありがとうございました。子どもたちは修学旅行中も集団活動のルールを守り、友達と協力し、まさしく「我らの美ら海物語#つなぐ平和♡絆」を実現した素晴らしい修学旅行をつくり上げました。帰校後、掲示した「友達のいいところ」カードは壁一面になっています。

6月は人権学習において、沖縄での平和学習で受け取ってきたことを語り合い、「平和を築く」ことを深く追求して、学級、学年、全校で人権集会を行う予定です。ご家庭でも、戦争や平和について子どもたちの考えや思いを聴いてくだされば嬉しいです。



